



共栄製茶 株式会社



共栄製茶京都テクノセンター
(京都府木津川市)

- 本社所在地：大阪市北区
- 事業概要：緑茶・コーヒー・紅茶・中国茶・
その他食料品の製造及び販売
- 常時使用する従業員数：259人
(2025年2月時点)
- 現在の売上高：98億円(2025年2月期)
- 法人番号：9120001062903
- Web：https://kyoeiseicha.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
森下 康弘

いつの時代にも、お客様を第一とし「信頼される品質」の追求を通じて
伝統の上に革新的創造を重ねてまいります。

共栄製茶は1836年に創立以来、お茶を通じてお客様のうるおいのある生活に貢献したい想いで時代と共に歩んでまいりました。近年国内外で抹茶の健康価値が注目され、需要が拡大する中で、日本有数の抹茶製造設備を誇る当社でも供給が難しくなっています。日本の伝統産業である茶の文化を世界に広げるリーディングカンパニーとして、当社が100億宣言を行うことで、業界全体の発展に寄与して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年に目標達成した後も安定して売上高100億円以上を達成し続ける企業を目指す。世界に拡大する抹茶需要に対応して年率7%程度の安定成長を目指す。
2025年に100億達成、2034年に187億達成を目指す。

課題

- ・世界的な抹茶人気における品薄状況
- ・粉砕設備、加工包装設備の不足
- ・HALAL認証抹茶の需要増
- ・人的資源の確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

安定した売上高100億円企業を目指すため、

- ★**海外販売強化：当社生産量の約50%となる海外販売を拡大**
 - ・大手カフェチェーンとのパートナーシップの強化
 - ・海外出展等大手カフェチェーン以外への販売先開拓
- ★**国内及びインバウンド向けに高グレード品増強と新たな商品開発等による高付加価値化**
 - ・高品質設備充実と開発提携先の拡大

実施体制

【生産・品質面】

- ・当社の強みであり、原料調達・品質・開発の核となる「茶師」等の人材育成・技術継承 ***全国茶審査技術競技大会2回優勝**
- ・HALAL認証エリアの拡大
- ・粉砕設備及びインバウンド需要を見据えたブレンド～包装設備の増強

【サプライチェーン面】・有機品栽培農家育成拡大への支援

- 【営業面】・海外での輸出及び代理店組織等販売体制強化
- ・国内での商品開発アライアンス体制強化